

Elazzio

SEAT COVER



NISSAN
X-TRAIL

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…>03-04

シートカバー装着前の注意事項

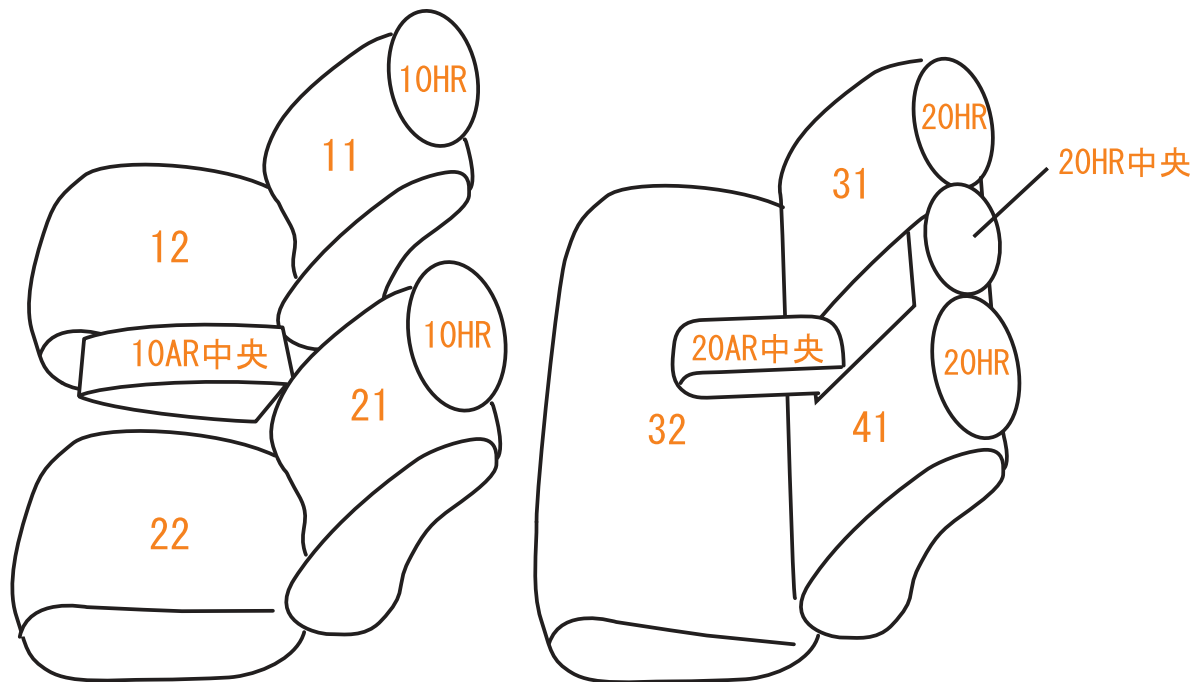
…>05-20

シートカバーの装着方法

…>21-22

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (14mm)
- ② クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輻への損傷、車輻の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

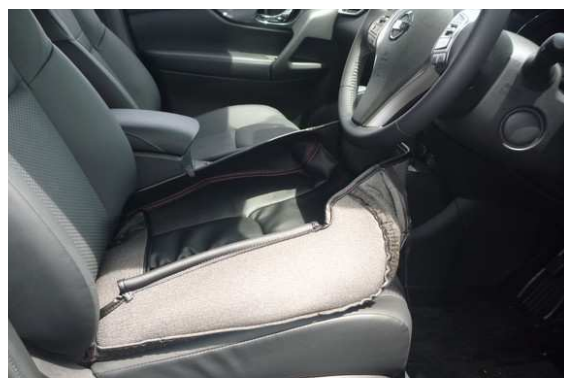
Step 1

.....> 1 列目座面の装着方法

当説明書は一部ガソリン車のものを使用しています



- 1** 初めにシート背面からシート裏に回っているカバーを外します。カバーはゴムでシート裏に引っ掛けて固定されているので、ゴムを外し、カバーを外します。



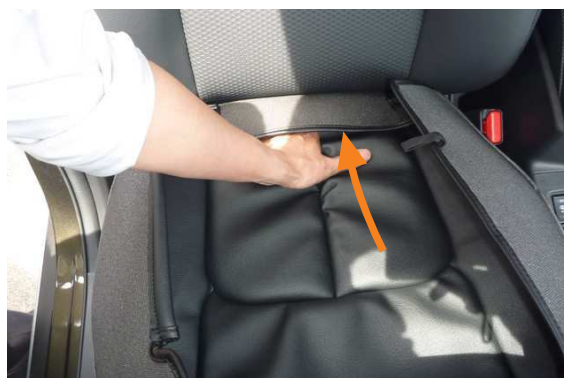
- 2** カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 4** 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



- 5** シートのラインからずれないように、カバーをかぶせます。



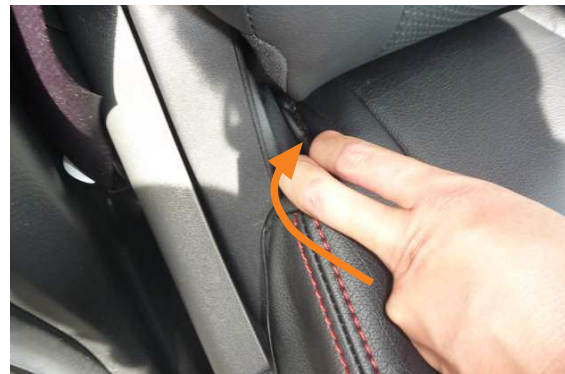
- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



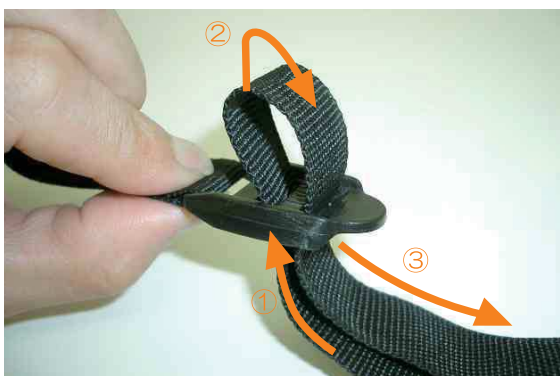
- 6** カバー前側に付いているベルトをシート底面に通し、後ろ側から引き出します。



7 ベルトをシートの底面を通し、後ろ側へ引き出す際、ベルトは図の金属バーの上側を通すようにして下さい。



10 カバーの外側面後ろ側の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



8 後ろ側から引き出したベルトは、カバー後ろ側の生地についているバックルに通し固定します。ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締められ固定されます。



11 カバー内側面に付いているプラフックをシートの金属部分に引っかけて固定します。



9 カバー外側面の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



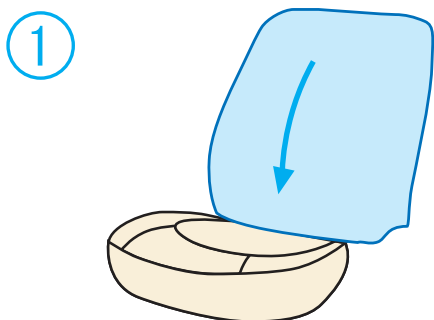
12 カバーのラインを整え、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。

Point

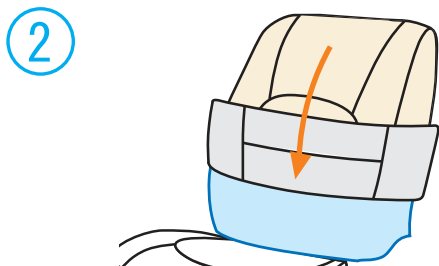
付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

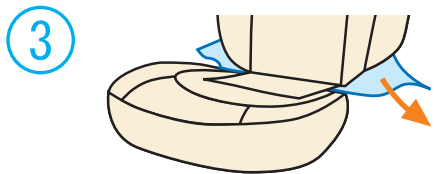
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属していません



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせて被せます。



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



1 カバー側面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせカバーをかぶせます。



2 5ページの1番で外したカバーをめくり上げてシートカバーの中へ入れ込みます。
※写真はカバーをめくり上げた状態が分かるように、シートカバーをかぶせていません。



3 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



4 生地の伸びを利用して台座を取り出します。



7 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



5 シートのラインに合わせ、カバーをシート全体にかぶせます。



8 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行ってください。



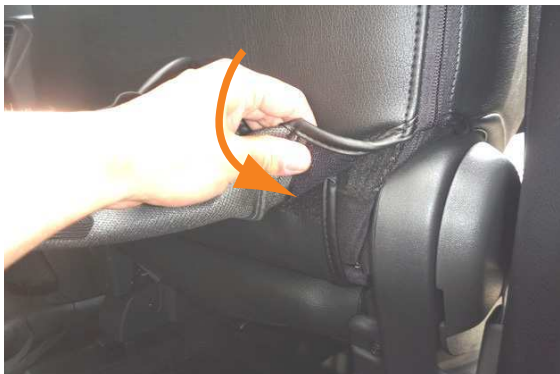
9 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。



- 10** 余ったファスナーは、生地の内側へ入れ込みます。



- 13** カバー背面下に付いている生地の左右をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 11** 8ページの7番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



- 14** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。



- 12** カバー背面下に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。金属フックはシート裏の金属部分に引っかけて固定します。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法



- 1** 始めにシートを車体から取り外します。シートは、図の○位置(2箇所)の下に固定用金具で固定されています。



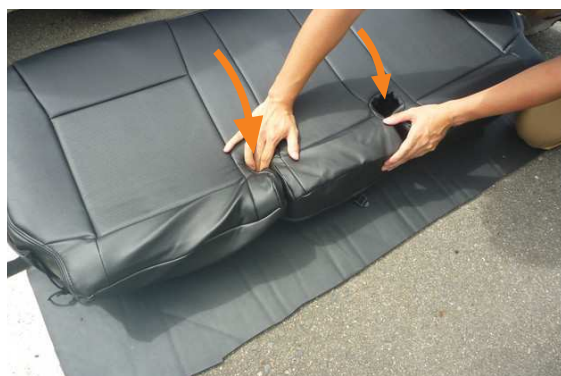
- 2** 固定用金具位置を意識して、シート前側を持ち上げると金具が外れます。



- 3** 外したシートを車外の広いスペースに移動し、カバーを取り付けます。シートを移動させる際に車体を傷付けないよう、注意して下さい。



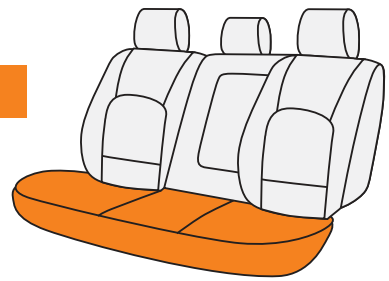
- 4** シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 5** シートベルトバックル収納部に生地を入れます。



- 6** シートを裏返し、カバー前後のベルトを固定します。



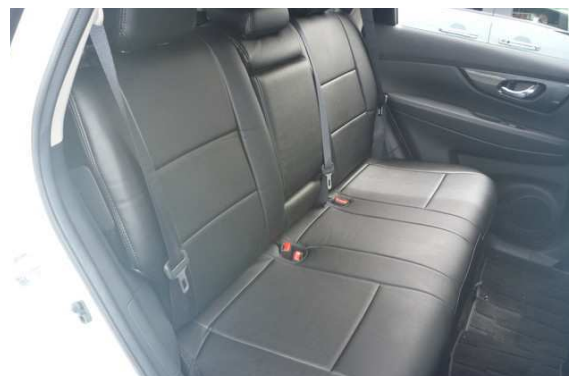
7 前側の生地に付いているベルトは、カバー後側の生地に付いているバックルに通し固定します。ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。



10 カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。



8 シートのくぼみ部分には車体の金属バーが収まるため、ベルトの張り具合をシート形状に沿うように調整して下さい。



11 2列目背もたれにカバーを装着後、取り外した逆の手順でシートを元に戻します。



9 カバー両端のヒモを固定します。一方のヒモで輪を作り、もう一方を輪に通します。通したヒモを引き、シートの下周りを絞り込み、ヒモが緩まないように結び留めます。

Step 4 …→ 2列目背もたれの装着方法

※助手席側背もたれで説明します



- 1** 中央シートベルトの固定を外します。ソケットレンチなどを使用して、図のボルトを外します。（ソケット14mm）



- 4** シート全体にカバーをかぶせます。



- 2** カバーをかぶせます。
1番で外したシートベルトをカバーの加工穴に通します。



- 5** ヘッドレストの台座を取り出します。
※**2番**でシートベルトを通した加工穴にはシートベルトが出ているプラスチック部のフチに生地を入れ込まない仕様です。



- 3** アームレストを斜めに倒して、カバーの加工穴に通します。



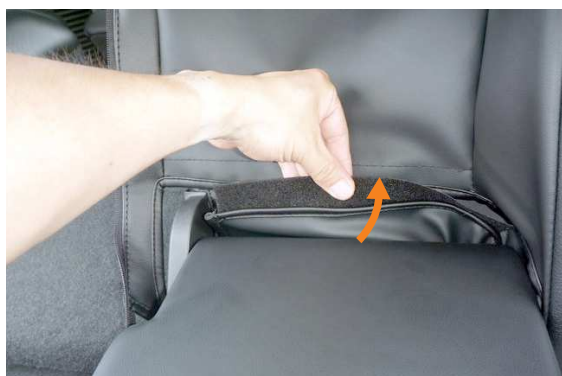
- 6** シート肩口のリクライニングレバーを、ヘッドレストの台座同様に加工穴から取り出します。



7 アームレスト付け根の隙間から生地を入れ込みます。アームレストを倒す→起こすを繰り返して行くと、生地が奥へ入り込んでいきます。



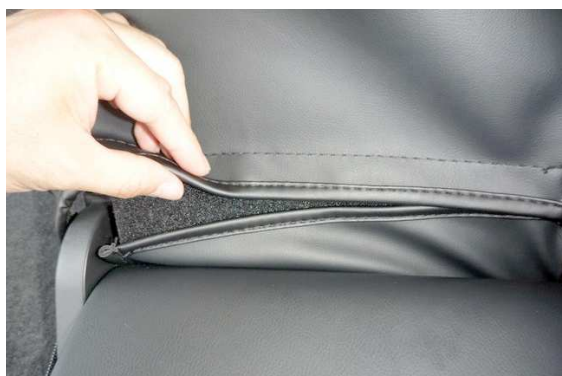
10 背もたれの下側から、カバーの端にマジックテープの付いた生地を入れ込みます。



8 入れ込んだ生地をアームレストを倒して図のように引き出します。



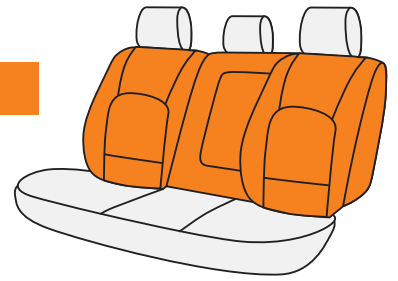
11 入れ込んだ生地をシートを倒して背面から引き出します。



9 引き出した生地とアームレスト収納部の生地をマジックテープで固定します。



12 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



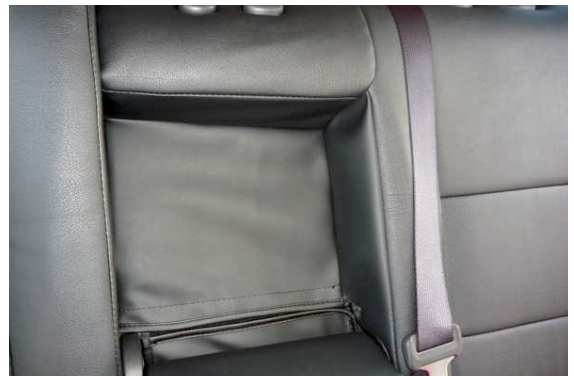
13 11番で引き出した生地とカバー背面下の生地を、マジックテープで固定します。



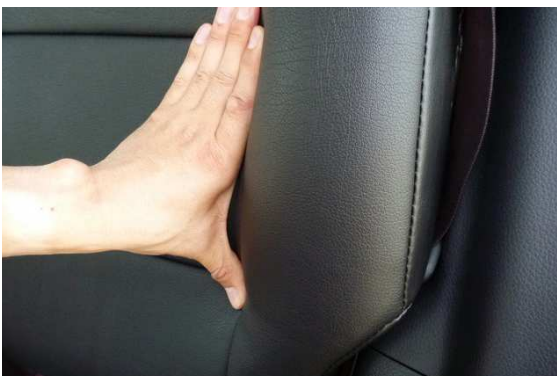
16 カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。



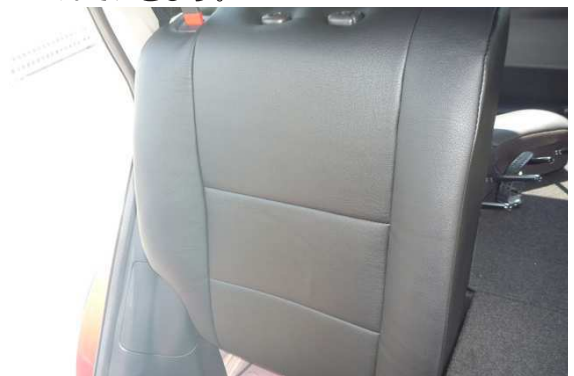
14 シート外側のプラスチック部に、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



17 アームレスト収納部は、装着後すぐには生地が馴染みません。カバーを正常に装着した後、アームレストをしばらく収納した状態で生地に型を付けるようにしていただくと、図のようにシートの形状に生地が馴染んでいきます。



15 カバーは少しゆったり装着できるように仕上がっていると思います。シート中央のくぼみを再現させるためにシート中央を図のように押さえると、カバーのラインが整う作りになっています。



18 運転席側は形状は異なりますが、一部を除き同様の固定方法で装着します。

Step 5

…> アームレストの装着方法



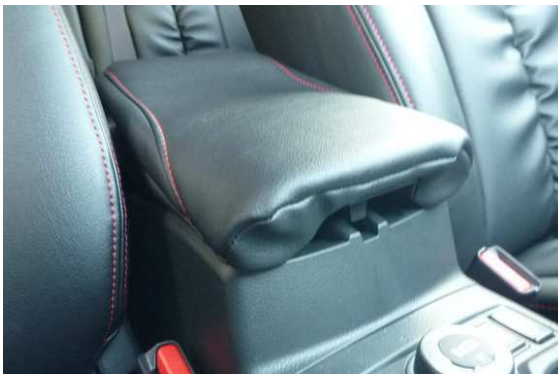
※ 1 列目アームレスト



- 1** アームレストのフタを開いた状態でアームレストの先端にカバーを引っ掛けます。
※この際、アームレスト本体とアームレストを開けるレバーの隙間に生地を入れ込みます。



- 4** アームレストを開けて、アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



- 2** アームレストの先端全体にカバーをかぶせます。



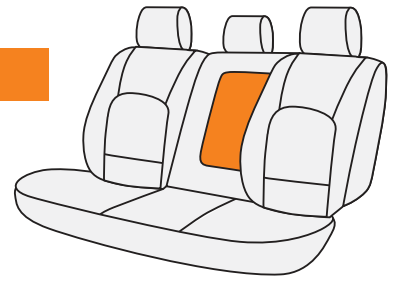
- 5** アームレスト裏側のマジックテープを固定します。



- 3** 生地の伸びを利用して、アームレスト後ろ側に生地を引っ掛けます。



- 6** カバーのラインを整え、1 列目アームレストの完成です。



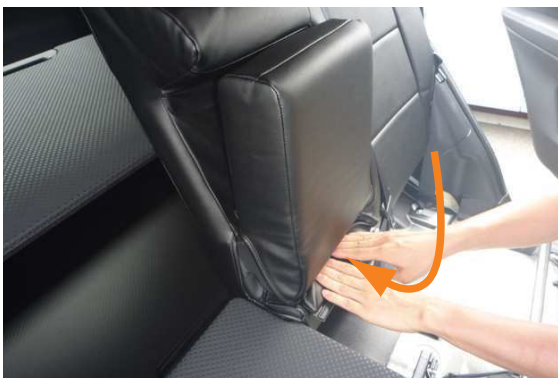
※ 2 列目 アームレスト



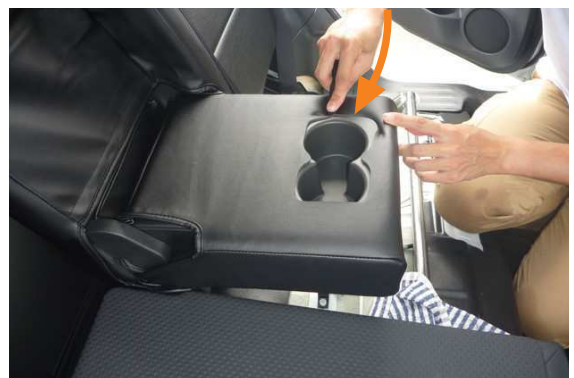
- 1** カバーを半分程裏返した状態で、アームレストにかぶせ、ラインに合わせながら全体にかぶせていきます。



- 4** 引き出した生地とアームレスト表面の生地をブラックで固定します。カバーの固定方法は、20ページの「ブラックの固定」をご覧ください。



- 2** アームレストと背もたれの間隙に生地を入れ込みます。アームレストの角度を調整して入れ込みやすい位置で行ってください。



- 5** カップホルダーとアームレストの間隙に生地を入れ込みます。



- 3** 入れ込んだ生地を、アームレスト上側から引き出します。



- 6** カバーのラインを整え、2列目アームレストの完成です。

Step 6

…→ヘッドレストの装着方法



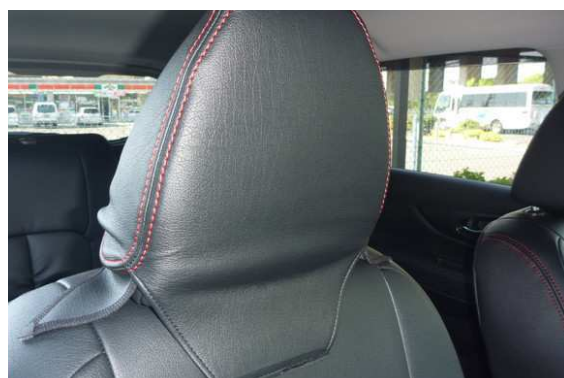
※1列目ヘッドレスト



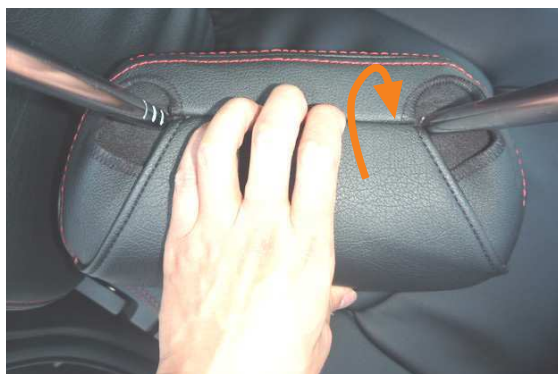
- 1** カバーを半分程裏返した状態で、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりかぶせて下さい。
※カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 2** 生地を左右均等に下していきます。
※この際生地を無理に引っ張ると裂ける恐れがありますので慎重に作業を行って下さい。



- 3** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



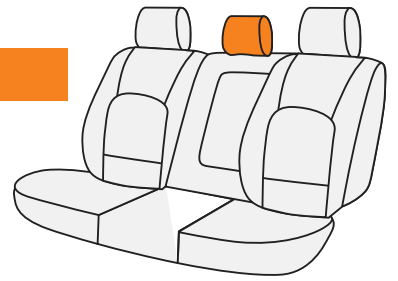
- 4** ヘッドレストをシートから外します。カバーはヘッドレスト裏でプラフックで固定します。
詳しい固定方法は、20ページの「プラフックの固定」をご覧ください。



- 5** プラフックを固定した状態です。



- 6** カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。2列目左右のヘッドレストも同様に取付けます。



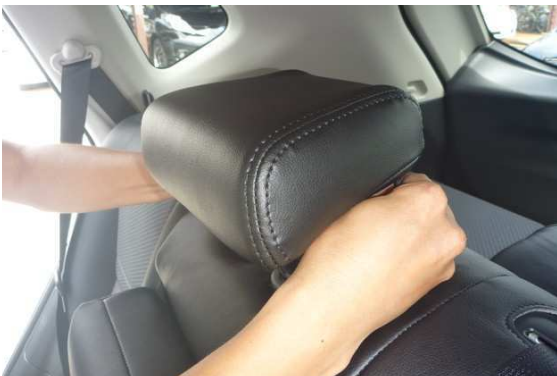
※2列目中央ヘッドレスト



- 1** 2列目中央ヘッドレストは前側から後ろ側へかぶせていきます。
※カバーは平らなプラスチックが付いている方が後ろです。



- 4** カバーのラインを整え、2列目中央席ヘッドレストの完成です。



- 2** この際ヘッドレストの先端まで生地が張るようにかぶせます。



- 3** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせ、1列目と同様にカバーをブラフックで固定します。

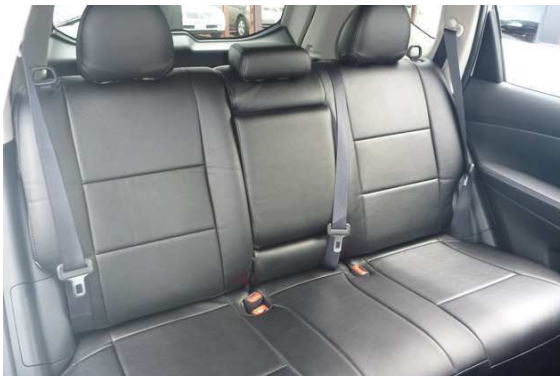
…> 完成図



∧ 1 列目



∧ 1 列目



∧ 2 列目



∧ 2 列目

……> プラフックの固定



- 1** ヘッドレストやアームレスト等には、カギ状のプラフックと板状のプラフックを使用するものがあります。
例：ヘッドレスト



- 2** プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 3** 図は間違った固定方法です。板状のプラフックのみをカギ状のプラフックに引っ掛けるだけでは、しっかり固定出来ません。



- 4** 正しくプラフックが固定されると、カバーの継ぎ目が図のようになります。



- 5** 間違った固定をすると、カバーの継ぎ目に図のように板状のプラフックの縫製糸が見えてしまいます。



- 6** 例で使用したヘッドレストの場合、このようになります。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816